

令和 8 年度 学校推薦型選抜・公募制問題用紙（小論文）

家政学部 児童学科 児童教育専攻

近年、日本の国内でも、児童・生徒の家庭、言語、文化的背景が多様化しているという言い方ができます。そのような中で、学校教育においても外国ルーツ（日本語が母語でない・両親のどちらかが外国籍である等）の児童・生徒への対応はあらためて課題になっています。

そこで、「言語」「文化」「人権」「学びの保障」などの視点に注目して、①どのような現状や課題があるのか、②学校や学級でどのように対応していくとよいか、③その際、工夫することや配慮することについて、あなた自身の考えを 800 字以内で具体的に論じなさい。

（以下の余白は下書きのために使用しても構いません。）